

未来へつながる豊かな海づくり

水産環境整備施設

製品総合カタログ



岡部株式会社

okabe

未来へつながる豊かな海づくりに貢献します

1. 持続可能で生産性の高い漁場づくり

長年蓄積してきた人工魚礁技術を活かし、安定した水産資源の確保と海域全体の生産性向上に取り組めます。この取り組みを通じて、将来にわたり資源を育む豊かな漁場づくりに貢献いたします。

2. 藻場造成の推進と気候変動対策への貢献

当社が誇る海藻育成技術を活かした藻場造成製品の普及を通じて、藻場をはじめとする生態系の回復を目指すとともに、ブルーカーボン(藻場等の海洋生態系に吸収・貯留される炭素)の創出による地球規模の気候変動対策に貢献いたします。



岡部(株)応用藻類学研究所
(島根県隠岐郡海士町)

3. 環境にやさしい製品づくり

魚礁用FRPへのバイオマス樹脂の適用により、バイオスマークの認定を取得いたしました。植物由来成分の活用など環境に配慮した製品づくりを通じて、資源の持続的利用と化石資源への依存度の低いカーボンニュートラルな社会の実現に貢献いたします。



FRPの特性

当社の魚礁・増殖礁は、FRP(Fiberglass Reinforced Plastics=ガラス繊維強化プラスチック)の優れた特性を最大限に活かして設計されています。FRPはその優れた特性から漁船の船体や水槽などに幅広く用いられています。

1. 軽量かつ高強度 構造物の重量を最小限に抑え、経済的に製作できます。
2. 優れた加工性 目的に応じた多様な構造物の製作が可能です。
3. 高い耐久性と耐腐食性 過酷な海洋環境下でも耐久性を発揮します。

目次

沈設魚礁

AS魚礁	3
AT魚礁	4
AT-V型(攪拌タイプ)	4

浮魚礁

A-1, A-2型表層浮魚礁	5
AK中層浮魚礁	6
AK表層浮魚礁	6

産卵礁・増殖礁

AK増殖礁 FC-Ⅲ型	7
AK増殖礁 SC型	7
FRP増殖礁	8
FRP円筒角型増殖礁	8

藻場礁

AK増殖礁 FC-Ⅳ型	9
MF(マリンフォレスト)礁	10
海藻種苗製品	11

資源保護製品

FRP海藻着生基質(藻場しげる)	12
ミニストーン	12
OK人工海藻(藻じゃ藻じゃ)	13
アオリイカ産卵カゴ(いかご)	13
FRP海中フェンス	14
FRP浮魚礁	14

AS魚礁 幅広いカスタマイズが可能な鋼製魚礁



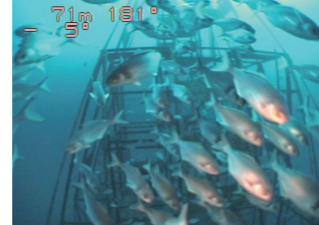
AS魚礁 20M型 (貝殻入り)
高20.0×幅11.1×奥行11.1m
重量48.3t 空容積1679.6m³



ヒレナガカンパチ、ヒラマサの鰯集



ウスメバルの鰯集



メダイの鰯集



イサキの鰯集

仕様 鋼製の枠体内にFRP蛇カゴを適宜配置した構造物です。FRP蛇カゴ内に貝殻、石材、木材等の餌料培養基質を充填可能です。オプション：漁具絡み対策（釣り針）、ヤリイカ・アオリイカ産卵基質の取付が可能です。

特長 FRP蛇カゴにより複雑な構造と陰影効果が強化され、集魚性を高めた魚礁です。餌料培養基質を充填することで餌料供給が図られ、増殖・育成機能の強化が期待できます。設置海域の水深、漁法、魚種等、様々な条件に対応した仕様の設計が可能です。

対象魚種 ブリ、ヒラマサ、カンパチ、マアジ、イワシ、メダイ、メダイ、イサキ、メバル、ハタ類、カサゴ等
漁法 一本釣り、延縄、刺網

製品一覧



AS魚礁 6M型 (貝殻入り)
高6.0×幅10.9×長10.9m
重量40.3t 空容積505.6m³



AS魚礁 9M型 (貝殻入り)
高9.0×幅11.1×長11.1m
重量28.7t 空容積738.2m³



AS魚礁 15M型 (貝殻入り)
高15.0×幅11.1×長11.1m
重量51.4t 空容積1530.3m³



AS魚礁 21M型 (木材入り)
高21.0×幅12.0×長12.0m
重量97.1t 空容積2029.4m³



貝殻



割瓦



石材



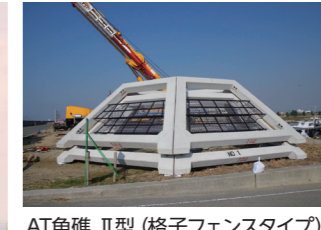
木材

餌料培養基質の充填により、**増殖機能の強化**が可能

AT魚礁 網掛かりしにくいコンクリート魚礁



AT魚礁 IV型 (格子フェンスタップ)
高5.4×幅10.4×奥行9.0m
重量17.3t 空容積260.0m³



AT魚礁 II型 (格子フェンスタップ)
高2.4×幅10.4×長9.0m
重量17.3t 空容積100.4m³



AT魚礁 V型 (格子フェンスタップ)
高2.5×幅6.9×長5.9m
重量9.0t 空容積34.1m³



ヒラメの鰯集



刺網での操業

仕様 六角台形・梁構造のコンクリート製構造物にFRP格子フェンスを配置しています。礁高さによって3タイプ (II、IV、V型) が選択可能です。

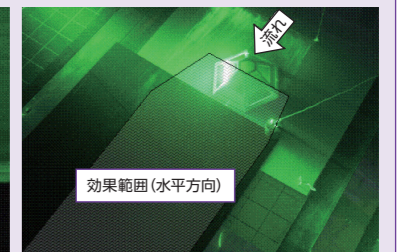
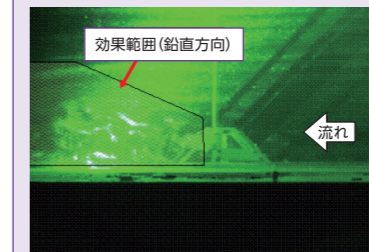
特長 側面に傾斜を設けており表面の突起部が少ないため、ごち網等の漁具掛かりを軽減します。梁構造とFRP格子フェンスにより、魚礁重量の軽量化を実現しています。流れの存在下で格子フェンス後背に生じる渦流により、アミ類や小魚等餌料の滞留を促進します。鋼製型枠を用いた現場打設により経済的です。積重ねが可能のため沈設作業の効率化に貢献します (IV型除く)。

対象魚種 メダイ、ヒラメ、マアジ、イサキ、ブリ、カンパチ、アジ類等
漁法 刺網、小型底曳網、ごち網、旋網

AT-V型 (攪拌タイプ) 海水の攪拌を目的としたコンクリート構造物



高2.5×幅6.9×長5.9m 重量9.8t



★ 水平方向にはブロック幅の1.5倍*1
★ 鉛直方向にはブロック高さの2.4倍*1 (ブロック奥行き4倍程度下流まで確認)
☆ 鉛直方向にはブロック高さの4~20倍*2 (ブロック高さの20倍下流)

仕様 六角台形・中空構造のコンクリート製構造物です。礁側面に遮蔽プレート (鋼板+FRP被覆) を配置しています。

特長 水の流れを利用し、ブロック後背に攪拌効果 (流れの変化) を発生させることが可能です。特殊な遮蔽プレート配置により様々な方向からの流れに対応できます。攪拌効果により海水の循環を促進し、貧酸素や躍層の抑制、底質改善に効果が期待されます。

*1: 「流れに対する構造物後背部の影響測定実験」平成24年2月、独立行政法人水産大学校海洋生産管理学科 永松公明
*2: 「沿岸漁場開発論」1989年3月作成・2006年8月改定、財団法人漁港漁場漁村研究所柿元皓

浮魚礁の概要

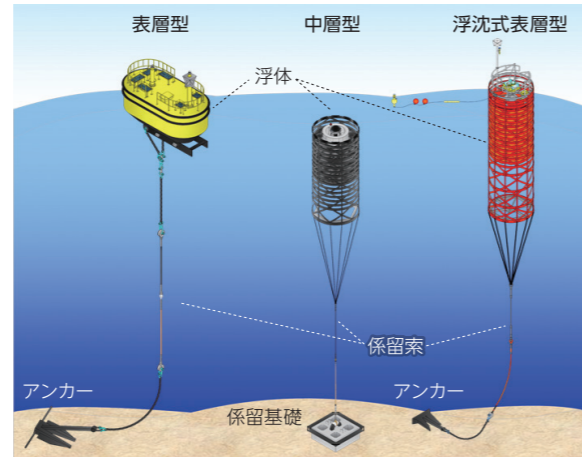
- カツオ、マグロなど回遊性魚類の蛸集・滞留を目的に設置される人工構造物で、沖合・大水深域での漁場整備に利用されます。
- 浮体、係留基礎（アンカー）とこれらを連結する係留索で構成されます。
- 位置監視装置を標準搭載しており、衛星通信を介して浮体の現在位置を陸上監視局（PC）及び登録端末（スマートフォン、他のPC）で管理します。これにより万一の流出時にも迅速な対応を可能にします。

岡部の浮魚礁の特長

表層型・中層型・浮沈式表層型
3タイプのラインナップ

係留索に高強度・低伸度で
耐切創性に優れた高機能繊維ロープを採用

地元業者での設置・回収作業が可能



A-1, A-2型表層浮魚礁 常時浮体が海面上に位置する浮魚礁



A-1型表層浮魚礁
高3.5×幅3.9×長7.5m

A-2型表層浮魚礁
浮体径φ6.3m 高4.2m 他

浮魚礁付近での操業状況

- 仕様** 浮体は鋼製浮体にFRP被覆を施した構成です。形状の異なるA-1型（楕円形）とA-2型（円形）の2種類のラインナップがあります。標識灯、位置監視装置、レーダーレフレクタを標準搭載しています。係留索に高機能繊維ロープを採用しています。オプション：自動船舶識別装置（AIS）、水温・風向風速・流向流速計等の追加が可能です。

- 特長** 常時浮体が海面上に位置するため、洋上での視認性に優れます。浮体はFRPによる表面被覆により防食性と耐久性に優れます。軽量・高強度の係留索により、1,000mを超える大水深でも経済的な設計が可能です。

- 対象魚種** カツオ類、マグロ類、カジキ類、カマス類、カンパチ、ツムブリ、シイラ、アジ類、メダイ等

AK中層浮魚礁 常時浮体が海中にある浮魚礁



浮体径φ2.1~2.3m 長5.0~7.5m

キハダマグロの蛸集

ヒラマサの蛸集

- 仕様** 浮体はFRP蛇カゴとABS樹脂製フロートで構成されます。流出警報発信機（フラッシュライト付き）、ソナーレフレクタを標準搭載しています。係留索に高機能繊維ロープを採用しています。
- 特長** 海面下の中層域に浮体が定位します。風や波浪の影響を受けにくいため係留索にかかる負荷が軽減でき、経済性に優れます。海面下に浮体が定位することで航行船舶との接触リスクを効果的に軽減します。
- 対象魚種** カツオ類、マグロ類、カマス類、カンパチ、ツムブリ、シイラ、アジ類、イサキ等

AK表層浮魚礁 2.5ノット程度以上の流速で海中に沈み込む浮魚礁



浮体径φ2.1~2.3m × 長7.5m

浮魚礁付近での操業状況

カツオの蛸集

- 仕様** 浮体はFRP蛇カゴとABS樹脂製フロートで構成されます。標識灯、位置監視装置、標識灯ブイ、レーダーレフレクタを標準搭載しています。係留索に高機能繊維ロープを採用しています。オプション：水温計、潮流計の追加が可能です。
- 特長** 静水時は浮体が海面上に位置し、流速2.5ノット程度以上で海中に沈み込みます。浮体が海面上にあるときは視認性が高く、操業時の安全性の向上が期待できます。流速2.5ノット程度以上で浮体が沈みこむ設計により、係留索にかかる負荷が軽減でき、経済的に表層型の効果が得られます。
- 対象魚種** カツオ類、マグロ類、カジキ類、カマス類、カンパチ、ツムブリ、シイラ、アジ類、メダイ等

AK増殖礁 FC-Ⅲ型 ヤリイカの産卵に適した環境を創出する産卵礁



高2.6m×幅4.1m×長4.1m 重量14.4t

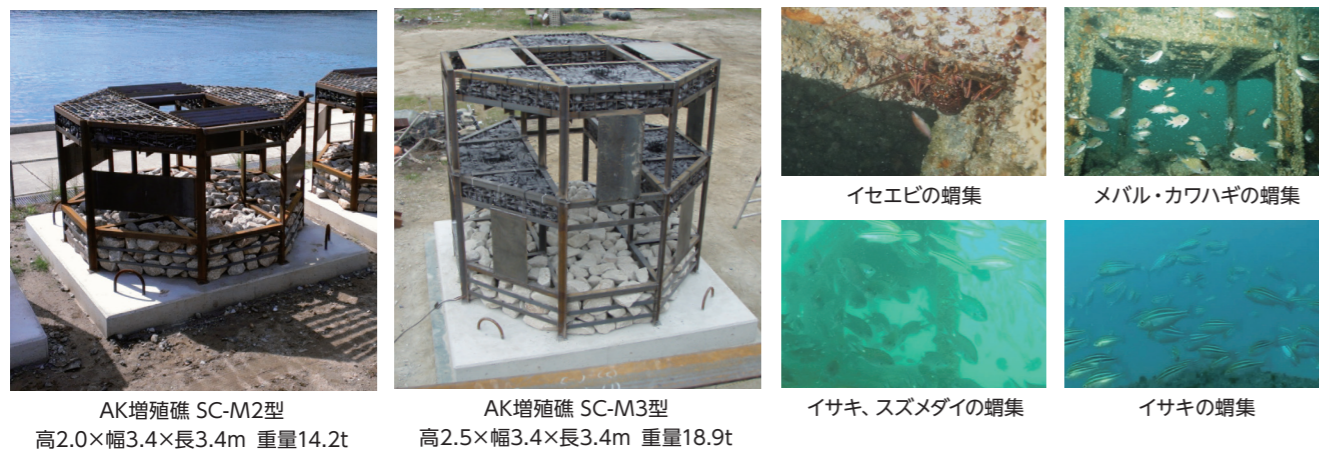
FRP産卵板の配置と開口部

ヤリイカ産卵

仕様 四脚・中空構造の三段積みコンクリートブロックです。礁体内部にFRP産卵板を配置しています。

特長 FRP産卵板はヤリイカの産卵に適した平滑面を有しており、産卵行動を促進します。開口部から光を取り込むことで、暗所を好むホヤの着生を阻害しヤリイカの産卵環境を確保します。ブロックの段積み構造により、設置水深に応じた高さを調整可能です。

AK増殖礁 SC型 様々な生物の餌場や生息環境を創出する増殖礁



AK増殖礁 SC-M2型
高2.0×幅3.4×長3.4m 重量14.2t

AK増殖礁 SC-M3型
高2.5×幅3.4×長3.4m 重量18.9t

イセエビの蛸集

メバル・カワハギの蛸集

イサキ、スズメダイの蛸集

イサキの蛸集

仕様 コンクリート台座に八角形の鋼製部材を配置した構造です。鋼製部材には、石材や割瓦等の餌料培養基質の充填が可能な増殖ユニットや遮蔽板を配置しています。

特長 多段配置が可能な増殖ユニット、遮蔽板が陰影をもたらす、魚類の蛸集・滞留を促進します。餌料培養基質の充填により、魚類の稚仔や磯根資源の増殖・保護育成機能を強化しています。設置水深や対象魚種に応じ、礁高さ、餌料培養基質の種類や配置等を柔軟に設計可能です。

対象魚種 メバル、カサゴ、アイナメ、ハタ類、カレイ、ナマコ、イセエビ等

FRP増殖礁 餌場・隠れ場を創出する多目的増殖礁



FRP増殖礁 角石詰I型
高0.9m×幅2.9m×長2.9m 重量10.9t

FRP増殖礁 円筒縦石詰I型
高1.8m×幅3.6m×長3.6m 重量17.0t

角石詰型 蛸集メバル

角石詰型 ナマコ

角石詰型 蛸集アワビ

円筒石詰型 キジハタ

仕様 コンクリート台座に軽量かつ高耐久なFRP製ユニットを配置した構造です。FRP製ユニット内部に石材や貝殻などの増殖基質を充填しています。

特長 メバル、ナマコ、サザエなどの多様な生物の隠れ場となる大小の空隙や陰影空間を創出します。増殖基質の充填により魚類の稚仔や磯根資源の増殖・保護育成機能を強化しています。海域条件や対象魚種に応じ、FRPユニットの数、形状や増殖基質の種類等を柔軟に設計可能です。

対象魚種 カサゴ、メバル、ハタ類、アイナメ、マダイ、イサキ等魚類の稚仔の保護育成
アワビ、ナマコ、ウニ、イセエビの生息場

FRP円筒角型増殖礁 ナマコの成長ステージに応じた生育環境を提供する増殖礁



高1.9×幅2.9×長2.9m 重量11.2t

円筒部で確認された稚ナマコ

角型部で確認されたナマコ 円筒部よりも大型

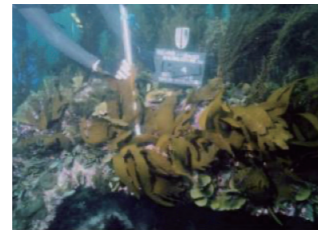
仕様 コンクリート台座にFRP製の円筒部と角型部を配置した構造です。増殖基質として円筒部には貝殻、角型部には石材を充填しています。

特長 円筒部と角型部で異なる増殖基質を採用することで、ナマコの成長ステージに応じた生育環境を提供します。円筒部は高さで細かな空隙があり、ナマコ幼生の着生と着生後の稚ナマコの保護増殖を促進します。角型部はより大きな空隙を持ち、稚ナマコの生育に適した環境を提供します。

AK増殖礁 FC-IV型 高波浪域に対応する段積コンクリート藻場礁



AK増殖礁 FC-IV型 (脚付)
高2.4×幅2.5×長2.5m 重量10.3t



移植クロメの繁茂



17年経過後も継続して海藻が繁茂



アラメの繁茂とアワビの蠣集 (赤丸部)



移植海藻にアオリイカ産卵

仕様 四脚・中空構造の二段積みコンクリートブロックです。
天端部に海藻の自然着生に優れるFRP海藻着生基質を配置しています。
オプション：ウニ這い上がり抑制部材、脚部の延長・杭の取付、天端打設面の洗い出し加工が可能です。

特長 高波浪海域や凹凸の海底面で比較的安定した設置が可能です。
脚部は砂の滞留・埋没を軽減する効果が期待できます。
ブロック段数の変更により、設置水深に応じた礁高さを設定可能です。
FRPプレート等により、海藻種苗を容易に移植できます。

製品一覧



AK増殖礁 FC-IV型
高2.0×幅2.5×長2.5m
重量7.6t



AK増殖礁 FC-IV型 (下段タイプ)
高1.0×幅2.5×長2.5m
重量5.3t



AK増殖礁 FC-IV型 (食害対策)
高2.0×幅2.5×長2.5m
重量7.6t



AK増殖礁 FC-IV型 (下段タイプ・食害対策)
高1.0×幅2.5×長2.5m
重量5.3t

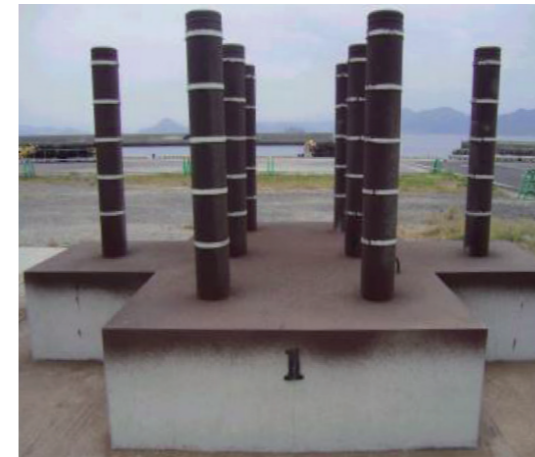


FRPプレートによる海藻種苗の移植
(左:クロメ、右:ホンダワラ類)

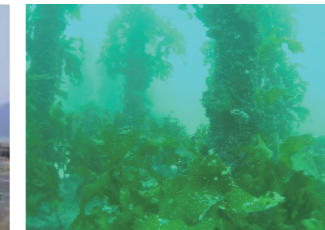


ウニ這い上がり抑制部材 (オプション) による食害の抑制

MF (マリンフォレスト) 礁 柱状構造により立体的な藻場を創出する藻場礁



MF礁 2G型
高4.0×幅4.0×長3.0m 重量17.0t
ステム: 8本 海藻種苗移植: 40箇所



砂地上の礁体に藻場が形成



設置24年経過後も藻場が維持



防護籠内クロメ核藻場の形成



クロメ、アカモク混成藻場

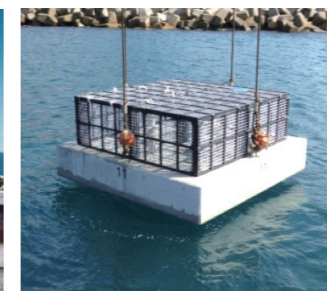
仕様 コンクリート台座に柱状の部材 (ステム) を配置しています。
オプション：食害防護籠、コンクリート台座下部への脚・杭の配置が可能です。

特長 立体的で高さのある構造は潮通しや光環境の改善、砂や浮泥の堆積を軽減し、海藻の生育に適した着生基盤を提供します。
ラミーナ (海藻移植リング)、ミニストーンにより、海藻種苗を容易に移植できます。
設置水深や環境に応じステムの本数や高さ、海藻種苗の移植数や配置等を設計可能です。
オプションの食害防護籠を取付けることで、核藻場造成に使用できます。

製品一覧



MF礁 4G型
高4.0×幅3.0×長3.0m
重量7.0t
ステム: 4本 海藻種苗移植: 40箇所



MF礁 1.8K型 (全防護籠)
高1.8×幅4.0×長4.0m
重量27.1t
ステム: 4本 海藻種苗移植: 12箇所



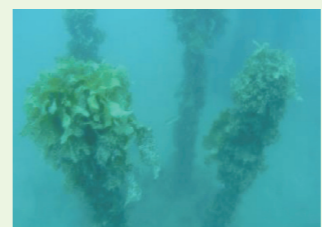
MF礁 2.1M型 (全防護籠)
高2.2×幅3.0×長3.0m
重量10.1t
ステム: 3本 海藻種苗移植: 13箇所



ラミーナ (海藻移植リング) 付き
ミニストーン



高上げにより光条件を改善

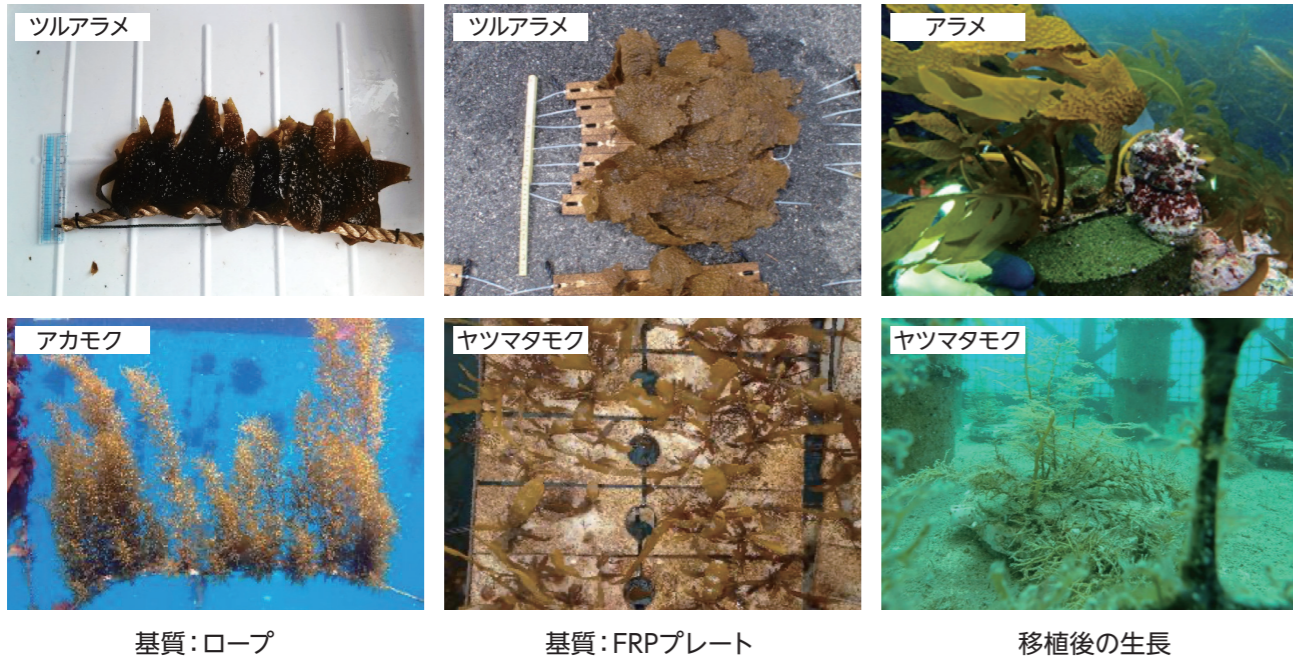


砂、浮泥の堆積を軽減



ラミーナ、ミニストーンによる種苗の移植

海藻種苗製品



特長 海藻種別に適し、ロープ、FRPプレート等基質の選択が可能です。地元産海藻の活用、または自社保有株（フリー配偶体等）を用いた生産が可能です。大量生産にも対応しています。種苗生産のご要望についてはご相談ください。

生産実績

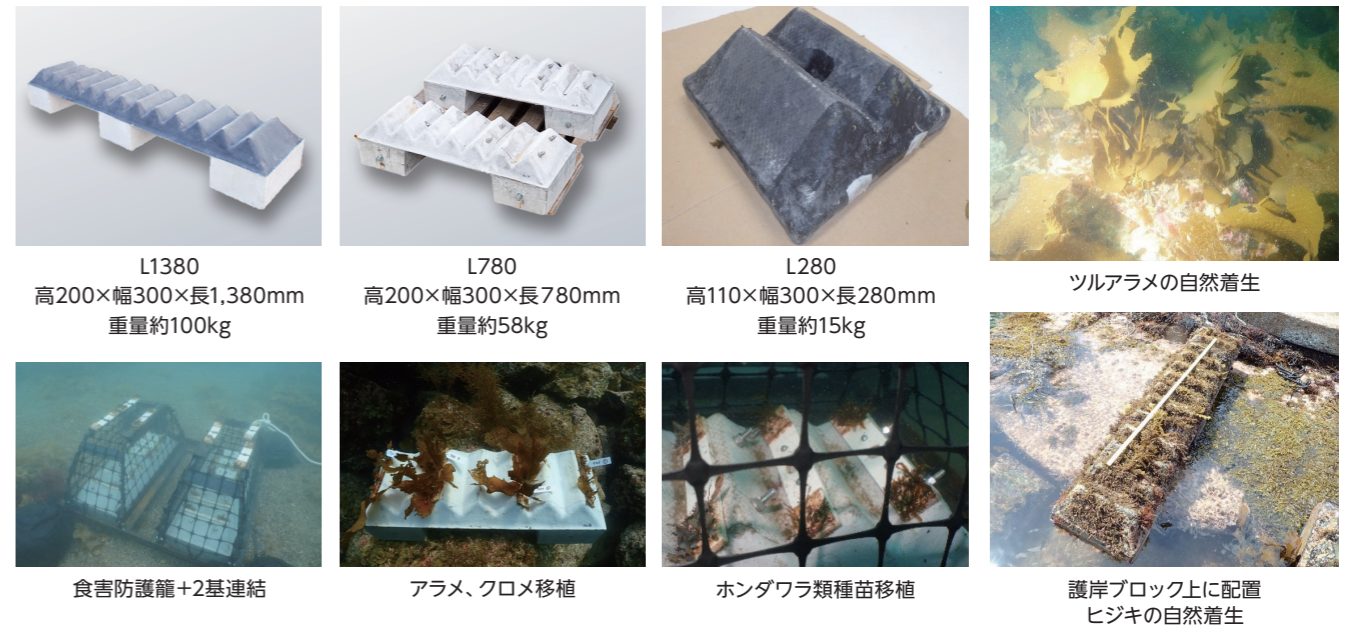
種類		産地	種類		産地
コンブ目の仲間 ※赤字はフリー配偶体保有種類	ホソメコンブ	北海道	温帯性 ホンダワラ類	アカモク	島根
	アラメ	福島、島根、千葉、神奈川、福岡、佐賀		ホンダワラ	島根
	カジメ	千葉、神奈川、静岡、三重、和歌山、長崎		ヤツマタモク	島根、長崎、熊本
	クロメ	島根、和歌山、熊本、長崎		マメタワラ	島根、長崎、熊本
	ツルアラメ	青森、新潟、島根、長崎		ノコギリモク	島根、長崎
	アントクメ	東京、長崎		ヨレモク	島根、長崎
	ワカメ	島根、鹿児島		ヒジキ	島根
	アオワカメ	島根	亜熱帯性 ホンダワラ類	キレバモク	長崎
	ヒロメ	和歌山			

生産スケジュール



・種類により生産スケジュールが異なります。
・移植先の母藻を入手し生産を行います。
・母藻の入手状況によりご希望に添えない場合があります。
・生産開始時、出荷時期についてはお問い合わせください。

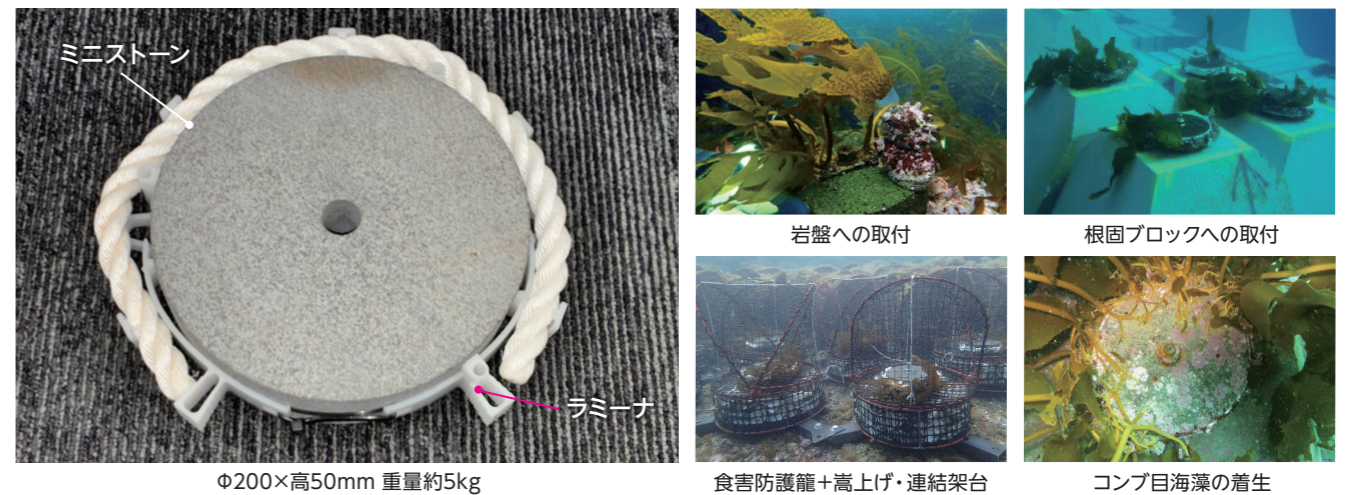
FRP海藻着生基質（藻場しげる） 海藻の着生に優れた素材・形状の基質



仕様 山型形状のFRP海藻着生基質とコンクリート製台座ブロックを一体化した製品です。サイズ、重量の異なる3タイプ（L1380、L780、L280）より選択可能です。オプション：食害防護籠、製品同士の連結、海藻種苗（コンブ目、ホンダワラ類）の移植が可能です。

特長 海藻の遊走子や卵・幼胚の自然着生に優れた独自の素材・形状を採用しています。オプションの食害防護籠と海藻種苗を取付けることで、核藻場造成に使用できます。NETIS（新技術情報提供システム）登録製品です。（No:KTK-170021）

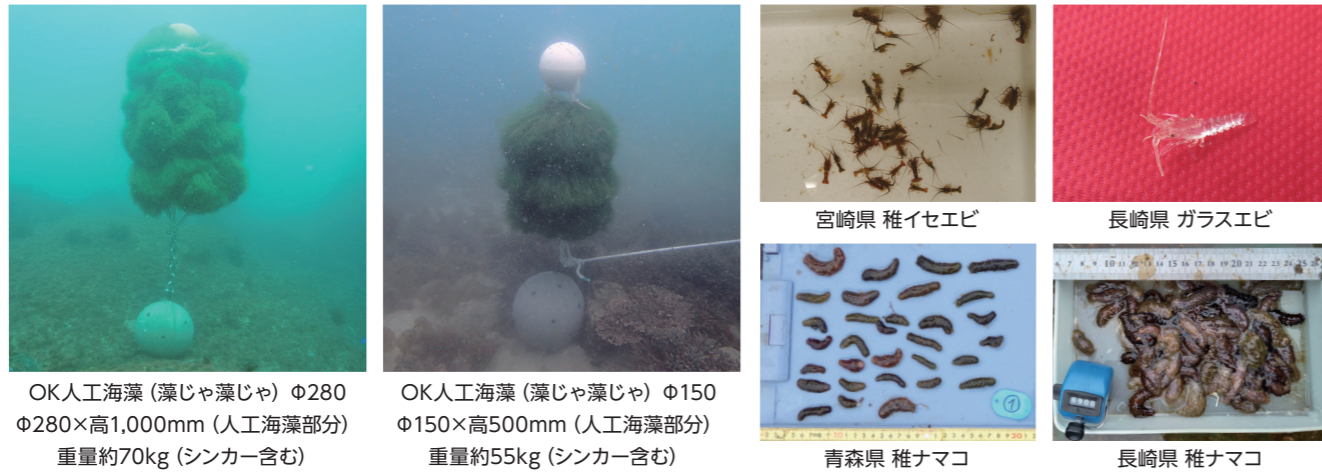
ミニストーン コンクリートブロック・岩盤への海藻供給を目的とした自然石の移植基質



仕様 自然石製の円盤型基質とラミーナ（海藻移植リング）で構成されます。オプション：食害防護籠、高上げ・連結架台の追加が可能です。

特長 アンカーボルトにより根固ブロック、被覆ブロックや岩盤等への取り付けが可能です。小型・軽量なため陸上や海中での取扱いが容易です。MF礁などのコンクリートブロックと組み合わせて使用できます。

OK人工海藻 (藻じゃ藻じゃ) 疑似的な藻場の創出を目的とした人工海藻



OK人工海藻 (藻じゃ藻じゃ) Φ280
Φ280×高1,000mm (人工海藻部分)
重量約70kg (シンカー含む)

OK人工海藻 (藻じゃ藻じゃ) Φ150
Φ150×高500mm (人工海藻部分)
重量約55kg (シンカー含む)

宮崎県 稚イセエビ

長崎県 ガラスエビ

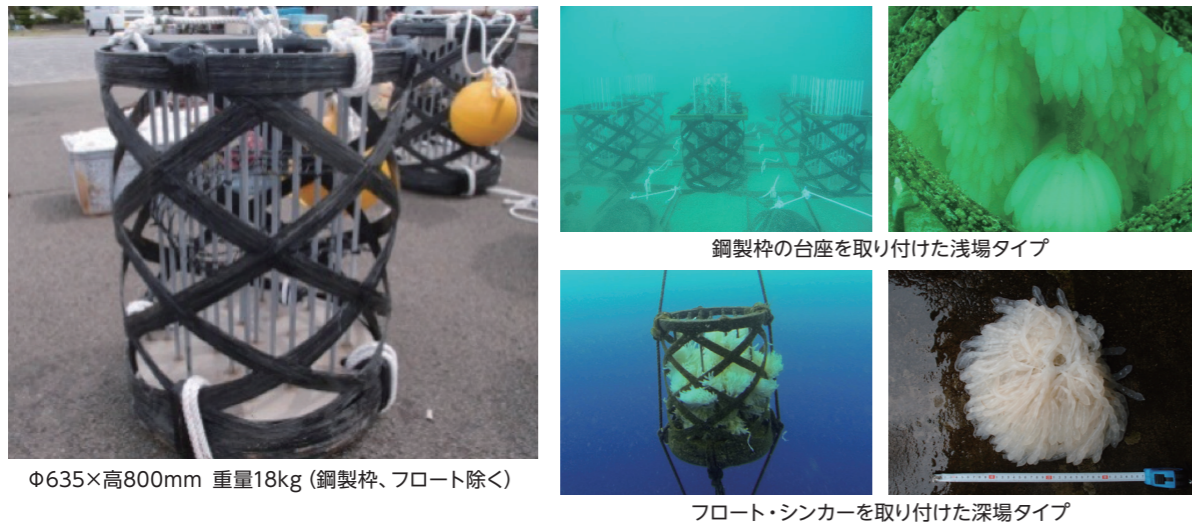
青森県 稚ナマコ

長崎県 稚ナマコ

仕様 人工繊維を多数付加したFRP蛇カゴをフロートで浮かべる製品です。FRP蛇カゴ、人工繊維、フロート、結束ロープ、コンクリートシンカーで構成されます。

特長 大型褐藻類の藻場を連想させる、立体的で複雑な構造を再現します。イセエビやナマコ浮遊幼生の定着、幼稚魚の隠れ場、魚類の産卵基質等の利用が期待されます。NETIS (新技術情報提供システム) 登録製品です。(No:KTK-170020)

アオリイカ産卵カゴ (いかご) 漁業者による設置が可能なアオリイカ産卵基質



Φ635×高800mm 重量18kg (鋼製枠、フロート除く)

鋼製枠の台座を取り付けた浅場タイプ

フロート・シンカーを取り付けた深場タイプ

仕様 FRP蛇カゴ内部にFRP製の産卵棒を配置した構造です。オプション: 鋼製枠、フロート・シンカーの付加が可能です。

特長 イカ柴の代替品です。製品が軽量なため人力での設置が可能です。適切に管理を行うことで繰り返し使用が可能です。イカ柴の製作労務削減と木材資源保護に貢献します。アオリイカの種類に応じ、鋼製枠付きの浅場タイプとフロート・シンカー付きの深場タイプを選択可能です。

FRP海中フェンス 波浪を軽減し、砂の流出抑制と底質改善を目的とした構造物



格子フェンス 高600×幅2,000mm
アンカー杭 Φ100×長2,000mm
重量17kg

カキ、海藻類の着生

格子フェンス下部にアサリ増殖

格子フェンス周囲の海底面に
形成された起伏部と堆積部

設置30年経過後状況
目立つ破損なし

仕様 FRP製の格子フェンス、アンカー杭で構成される構造物です。

特長 消波・流速の減衰効果が期待でき、砂やアサリ幼生等の移動を抑制します。流れの存在下で格子フェンス後背に生じる渦流により、砂等の攪拌が促進されます。アサリ等二枚貝の漁場造成や資源増殖、底質環境改善に効果が期待できます。ジェットポンプを用いアンカー杭を海底に打ち込んで設置します。

FRP浮魚礁 小型で経済性に優れた浮魚礁



浮体径Φ1.4m 長7.0m (浮沈式表層型)

浮沈式表層型 設置状況

フロリダ州 FRP表層浮魚礁の設置

フロリダ州FRP表層浮魚礁
ヒレナガカンパチ等の鯖集

仕様 浮体はFRP蛇カゴとABS樹脂製フロートの構成です。係留索に高機能繊維ロープを採用しています。オプション: 搭載機器に簡易標識灯、小型レーダーレフレクタ等を追加可能です。

特長 小型の浮体を有し経済性に優れた浮魚礁です。中層型、浮沈式表層型のいずれのタイプにも対応しています。都道府県単独事業や離島再生交付金事業等において多数の採用実績があります。

カタログのご利用にあたって

内容の変更について

○本カタログに掲載されている製品は、2025年11月現在のもので、掲載内容は予告なく改良などにより仕様、寸法などの変更、製造中止を行う場合があります。あらかじめご了承ください。

掲載製品について

○紙面の都合上、細部寸法、形状など、仕様の一部を省略しています。詳細な情報に関しましては、弊社営業担当者までお問合せください。

掲載製品の寸法等について

○本カタログに掲載されている寸法（高、幅、他）は、一例です。詳細な情報に関しましては、弊社営業担当者までお問合せください。

掲載製品の注意事項、警告事項について

○各製品の設置等の注意事項及び警告事項に関しましては、必ず、弊社営業担当者までお問合せください。

不良品の処理について

○品質には万全を期しておりますが、万一不良品がございましたらご使用前に弊社までご連絡ください。

免責事項

万が一、本製品に問題が生じた場合には、下記の免責事項を踏まえたうえで対応させていただきます。

- ・注意事項及び警告事項を確認せずに発生した不具合。
- ・引渡し後、構造・性能・仕様等の改変を行い、これに起因する不具合。
- ・開発・製造・販売時に通常予測される環境用の条件下以外の仕様・保管・輸送等に起因する不具合。
- ・不可抗力（天災、地変、火災、爆発、騒乱等）により発生した不具合。
- ・効果に関する掲載内容については、その結果を保証するものではありません。

一般社団法人 マリノフォーラム21 会員
一般社団法人 漁港漁場新技術研究会 会員
ジャパンプルーエコノミー推進研究会 会員

一般社団法人 強化プラスチック協会 会員
一般社団法人 海洋産業研究・振興協会 会員
日本水産工学会 会員



岡部株式会社
海洋事業部

〒131-8505 東京都墨田区押上2-8-2
TEL 03-3624-9207 FAX 03-3624-9208
<https://www.okabe.co.jp/>

応用藻類学研究所

〒684-0404 島根県隠岐郡海士町大字福井1467
TEL 08514-2-2277 FAX 08514-2-2288